

③参加行事

部門	番号	行事名	期日	会場	実績	主催者	内容等
音	1	第46回 全日本フォルクローレフェスティバル コスキン・エン・ハボン2023	8月11日～ 8月13日	川俣町中央公民館	出演者数 700名 来場者数 2800名	ノルテ・ハボン	全国からの参加者が中南米の音楽、フォルクローレを演奏。アルゼンチンで行れるコスキン・フェスティバルの日本代表の審査会も行った。
	2	会津市民オーケストラ 第61回定期演奏会	8月20日	會津風雅堂	出演者数 64名 来場者数 423名	会津市民 オーケストラ	末廣誠氏指揮のもと、ボロディン作曲歌劇「イーゴリ公」序曲、シベリウス作曲カレリア組曲、ドボルザーク作曲「新世界より」を演奏。
	3	第44回福島市芸術文化祭主催行事 第61回「邦楽の祭典」	8月27日	キョウワグループ・ テルサホール	出演者数 109名 来場者数 150名	福島市	福島市文化団体連絡協議会に加盟する邦楽愛好団体が一堂に会し、日ごろの練習成果を発表した。
	4	令和5年度 福島岳風会吟道大会	9月1日	ふくしん夢の音楽堂	出演者数 550名 来場者数 600名	福島岳風会	許證授与式より第1部 支部発表吟、第2部 支部対抗合吟コンクール(5人立)、第3部 構成吟、第4部 模範吟詠、第5部 役員吟詠を行った。
	5	第47回県北おかあさん合唱祭	9月10日	ふくしん夢の音楽堂	出演者数 285名 来場者数 0名	県北地区おかあさん 合唱連絡協議会	県北地区の17団体の発表会で合唱を演奏し講師より講評と指導を受けた。今年も会員のみ参加だったが、聴き合い親睦を深めることができた。
	6	第41回 福島県マーチングフェスティバル	9月17日	福島県営あづま総合 体育館 メインアリーナ	出演者数 870名 来場者数 2058名	福島県吹奏楽連盟	全日本マーチングコンテスト東北大会(青森県)と、マーチングバンド・バトントーリング東北大会(宮城県)の代表を決定。
	7	第8回 福島県南混声合唱祭	9月24日	白河文化交流館コミネス	出演者数 95名 来場者数 70名	福島県南混声 合唱連盟	感染防止対策のもと密にならないように配慮しながら4団体の演奏と全体合唱を実施。みんなで歌いましょうのコーナーの合唱は好評だった。
	8	第48回「吟と舞」のつどい	9月30日	郡山市公会堂	出演者数 25名 来場者数 40名	静山流 静褒会	詩舞・居合道・日舞など見応えのある番組で、中国の衣装、剣を使った舞もあり来場者に楽しんで頂いた。鳴子を持つての鳴子音頭でフィナーレ。
	9	妙祐会55周年記念 遠藤千晶箏リサイタル	10月1日	ふくしん夢の音楽堂	出演者数 37名 来場者数 500名	妙祐会	オープニングのハプニングで会場がアットホームな空気に包まれ、県内外から尺八の藤原道山をはじめ6名の助力を得て盛会裏に終演。
	10	あじさいの会(三味線・舞踊・ 歌謡曲)合同発表大会	10月8日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出演者数 75名 来場者数 96名	いわき三味線の会	観客数の少ない中にも各会員が一年間の稽古に励んできた演技も発揮され出演者も満足のいく成果発表となった。
	11	福島市民オーケストラ 第68回定期演奏会	10月9日	ふくしん夢の音楽堂	出演者数 67名 来場者数 452名	福島市民 オーケストラ	指揮者に小野富士。モーツァルト:交響曲第41番「ジュピター」・シューマン:交響曲第4番ほかを演奏。アンコールにブラームス:ハンガリー舞曲。
	12	第14回大正琴演奏会	10月22日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出演者数 50名 来場者数 200名	いわき大正琴の会	感染予防対策も緩和され、集客活動もし易く、小学生・高校生チームの出演もあり、応援の保護者や学校関係者も多く来場してくれた。
	13	いわき三曲連盟演奏会	10月22日	いわき市文化センター	出演者数 63名 来場者数 150名	福島県三曲連盟 いわき支部	コロナ感染症対策中止から2回目の開催となり、進行もスムーズにできた。ジュニアによる演奏がすばらしく、継続していきたい。
	14	渡邊奈保子 ソプラノリサイタル	10月28日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出演者数 3名 来場者数 195名	Raggio di luna	地元いわき市で、同じいわき市出身のオペラ歌手・大倉由紀枝氏をゲストにお迎えしてリサイタルを会場満席にして開催した。
	15	第34回 女声合唱の祭典	10月28日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出演者数 100名 来場者数 200名	いわき市 女声合唱連盟	団体の特色を活かしたプログラムで観客に好評だった。アンケート41%の回収率で高齢でも頑張っている姿に元気をもらったなどの回答があった。
	16	女声合唱団「響」 創立50周年記念演奏会	10月29日	ふくしん夢の音楽堂	出演者数 30名 来場者数 580名	女声合唱団「響」	創設50周年記念演奏会。思い出の曲やスタートした70年代の曲など4ステージ、賛助出演のメンタルハーモニーと「水の命」の合唱で終わった。
	17	第27回 しらかわ音楽の祭典	11月4日	白河文化交流館コミネス	出演者数 700名 来場者数 1000名	しらかわ音楽の祭典 実行委員会	白河市・県南地域の音楽文化の振興を図るため音楽の祭典を開催。市内小中高等学校の児童・生徒及び一般団体による合唱・合奏の演奏。
	18	第128回 白河謡曲会 素謡会	11月19日	白河市中央公民館	出演者数 30名 来場者数 10名	白河謡曲会	白河謡曲会5社の日ごろの練習成果(素養・独吟・小謡・仕舞等)を発表、盛り上がり日程通り滞りなく終了できた。
	19	谷 政子ソプラノリサイタル	11月25日	ふくしん夢の音楽堂	出演者数 30名 来場者数 600名	谷 政子	「歌い続けて50年一愛する歌とともに」の思いを込めてのリサイタルは多くの方々の来場で盛会裏に終わることができた。
	20	会津シンフォニック・アンサンブル 第45回記念定期演奏会	11月26日	會津風雅堂	出演者数 82名 来場者数 862名	会津シンフォニック・ アンサンブル	1部は吹奏楽オリジナル曲の演奏、2部はゲストの松下洋氏とのコラボレーション企画、3部はみんなが楽しめるディズニーの曲等を演奏。
	21	アンサンブル・コンサート2023	11月23日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出演者数 46名 来場者数 70名	アンサンブル・ コンサート2023	積み重ねた練習の成果を発揮した中、今回は初めてライラーという小さなハーブの合奏チームの参加で天国のような音空間を味わった。

楽

部門番号	行事名	期日	会場	実績	主催者	内容等
音楽	22 第34回 いわき市民謡の会発表会	11月26日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出演者数 87名 来場者数 250名	いわき市 民謡(うた)の会	舞台進行もスムーズで、民謡5団体に日本舞踊 2団体が加わり、生演奏による共演もあり華やか さとレベルの高さを感じた発表会だった。
	23 第44回福島市芸術文化祭主催行事 マーチング・フェスタ2024	1月21日	福島トヨタ クラウンアリーナ	出演者数 169名 来場者数 1314名	福島市	4年ぶりの開催となった。市内で活動するマーチ ングバンドが、日ごろの練習成果を発表すること でマーチングの普及を図った。
演 劇	1 第35回 会津鶴ヶ城 薪能	9月23日	会津能楽堂	出演者数 40名 来場者数 138名	会津能楽会	仕舞2番から始まり舞囃子1番及び能1番をおこ なった。演目は仕舞「巻絹キリ」「東北クセ」、舞 囃子「敦盛」、能「狸々」
	2 令和5年 会津能楽会秋の会	10月29日	会津能楽堂	出演者数 42名 来場者数 44名	会津能楽会	演目は舞囃子「高砂」「絃上」「斑女」、仕舞「女郎 花キリ」「羽衣キリ」「小鍛冶」、素養「竹生島」ほ か4番。観客に能楽を楽しんで頂けた。
	3 いわき市民文化祭演劇の部発表会	11月11日～ 11月12日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出演者数 50名 来場者数 550名	いわき市民文化祭 演劇の部実行委員 会	観客の反応は好評で、テーマの「人間の尊厳と は何か」「生きているだけで尊い」以上のものを 伝えることができた。
美 術	1 第30回西郷村総合美術展	6月21日～ 6月25日	西郷村文化センター	出品者数 74名 来場者数 805名	西郷村総合美術展 実行委員会	芸術文化の振興、芸術の村、文化の村づくりを 目指し開催。今年度で30回記念となり来場記念 品やアーカイブの展示など工夫を凝らした。
	2 第49回 白河美術協会展	7月3日～ 7月9日	マイタウン白河	出品者数 17名 来場者数 410名	白河美術協会	日本画4名12点、洋画10名33点、彫塑工芸3名 10点の17名55点の最新作の出品。会員減少に も係わらずレベルの高い展覧会ができた。
	3 第51回福島県写真クラブ合同例会	7月9日	福島県男女共生センター	出品者数 167名 来場者数 200名	福島県写真連盟	県写真連主催、福島民報社演¥の後援で開催。本 年も検温、消毒等県のガイドラインに沿ったコロ ナ感染防止対策を実施して行った。
	4 第19回福島県刻字協会展併設 高校生刻字作品展	8月18日～ 8月20日	コラッセふくしま	出品点数 246点 来場者数 300名	福島県刻字協会	刻字作家の作品66点、高校生の作品180点を 展示。今年度は「四季をテーマに」として企画展 示し、多くの作品を展示できた。
	5 第47回 福島二紀展	8月26日～ 8月31日	福島市写真美術館	出品者数 11名 来場者数 271名	二紀会福島県支部	毎年秋に東京国立新美術館で開催の洋画、彫 刻の公募展「二紀展」に出品する者の美術展で 愛好家、関係各位の期待を受け開催した。
	6 第18回 会津美里町総合美術展	8月30日～ 9月6日	会津美里町 じげんホール	出品者数 58名 来場者数 1200名	会津美里町総合美 術展実行委員会	町に縁のある方の日本画・洋画・塑像・工芸美 術・書の5部門の作品展示。中高生の作品を招 待し次世代の美術文化を考える機会とした。
	7 第34回日本画翔成会展	9月1日～ 9月5日	コラッセふくしま	出品者数 9名 来場者数 210名	日本画翔成会	会員9名の近作の日本画(50号～65号)まで35 点を展示。会場には、常時当番1～2名おり、手 指消毒液も準備し環境整備を心掛けた。
	8 第43回 喜多方水墨画展	9月8日～ 9月11日	喜多方市厚生会館	出品者数 7名 来場者数 255名	喜多方水墨会	会員7名の作品(水墨画・各種の花と小さな色紙 画の墨彩画)をオープンスペースに展示。連日 の猛暑の中の来場者に会員一同感謝。
	9 第52回書淳展・ 天皇家御指南 桑原翠邦顕彰展	9月14日～ 9月17日	ギャラリーアブドウ (会津若松市)	出品者数 50名 来場者数 800名	書淳会	天皇家御指南、桑原翠邦の名作と日本を代表す る正統書の逸品を中心に役員・会員の秀作を展 示。全国各地より参観者で大盛況となった。
	10 第19回相馬市総合美術展	9月29日～ 10月1日	スポーツアリーナそうま	出品展数 324点 来場者数 935名	相馬市総合美術展 運営委員会	出展者は高校生以上を対象とし、絵画・工芸・写 真・書道等の作品が展示された。
	11 第22回福島県勤労者写真展	10月3日～ 10月8日	とうほう・みんなの文化 センター	出品者数 203名 来場者数 630名	福島県労働福祉 協議会	当協議会が引き継ぎ22回目を迎え福島県、県 写真連盟、マスコミ各社、当協議会加盟8団体の 後援を得て意義を高め開催した。
	12 第44回福島市芸術文化祭主催行事 第57回 福島市民美術展覧会	10月5日～ 10月9日	アクティブシニアセン ターアオウゼ(福島市)	出品点数 533点 来場者数 6653名	福島市	日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の公募及び いけばなの出瓶による展覧会。10月7日呈茶席 実施。
	13 第68回白河市総合美術展覧会	10月11日 10月15日	マイタウン白河	出品者数 132名 来場者数 900名	白河市総合美術展 覧会実行委員会	白河市民及び近郊の在住者から作品を公募し 展示。絵画58名、彫塑工芸13名、書34名、写 真27名の出品者のうち高校生19名も出品。
	14 第18回 花見山フォトコンテスト入賞作品展	10月21日 11月8日	アクティブシニアセン ターアオウゼ(福島市)	出品点数 35名 来場者数 950名	(株)第一印刷	福島の魅力を代表する花見山公園や県内の四 季折々の風景など、カメラが捉えた様々な「ふる さと福島」を紹介する公募入選作品展。
	15 第60回記念会津美術協会展	10月18日～ 10月22日	会津若松市 文化センター	出品者数 70名 来場者数 749名	会津美術協会	さわって楽しむアートコーナー、ドライポイント& デッサンのワークショップ等多彩なイベントで アートの敷居を低くする試みが好評だった。
	16 第60回 記念創美展	10月28日～ 11月1日	とうほう・ みんなの文化センター	出品者数 131名 来場者数 1025名	日本画創美会	会員(21歳～97歳)の作成した日本画を展示。 入場者から絵、生け花の説明要望があれば丁 寧に会員が対応し入場者との意見交換ができた。 た。

部門番号	行事名	期日	会場	実績	主催者	内容等
美術	17 第62回中島村民文化祭	11月2日～11月4日	中島村生涯学習センター輝ら里	出品者数711名 来場者数985名	中島村文化団体連絡協議会	会員、一般、小中学生、幼稚園児により、絵画・書道・陶芸・洋裁・工芸品・盆栽・山野草の掲示発表。入賞作品に目を輝かせの鑑賞が印象に残った。
	18 第75回日本画彩心会展	11月2日～11月6日	アクティブシニアセンターアオウゼ(福島市)	出品者数23名 来場者数493名	日本画彩心会	最近描いたものや感動を与えることのできる秀作を選択し発表。作品の画題は自由で風景、花木、人物等55点を展示した。
	19 第52回国見町文化祭	11月3日～11月4日	国見町観月台文化ホール	出品数615点 来場者数741名	国見町文化団体連絡協議会	団体数や会員数が減る中でも、意欲をもって活動する団体が多く開催の運びとなった。生徒たちの作品も併せ、数々の作品を展示。
	20 第65回川俣町文化祭	11月3日～11月5日	川俣町中央公民館	出品者数150名 来場者数500名	川俣町	文連加盟の団体が多く分野の作品を展示。また、個人展示や図書POPコンクール等のコーナーを設け文化活動の魅力を発信できた。
	21 いわき木彫クラブ第48回木彫展	10月3日～10月5日	いわき市文化センター	出品者数26名 来場者数300名	いわき木彫クラブ	仏像、面、木を題材にしたものなどを作品を展示。来場者は食い入るように見て頂いたり、来場者同志の会話が弾んだりと有意義だった。
	22 令和5年度 広野町文化展	11月3日～11月4日	広野町中央体育館	出品者数213名 来場者数1000名	広野町	文化協会や社会福祉団体、小・中・高の児童生徒、こども園の園児たちの文芸・美術作品等を展示。また呈茶・折り紙などの体験コーナーの実施。
文学	1 第44回福島市芸術文化祭主催行事 第50回 福島市民短歌大会	6月11日	福島市市民会館	出詠者数90名	福島市	予め選者の採点を受け、得点の高い順に正賞・佳作賞の受賞者を決め発表・表彰した。古関裕而野球殿堂入り関連の歌も募集し表彰した。
	2 第5回芭蕉白河の関俳句賞	7月1日～9月15日	俳句教室 白河市役所 出前教室 市内小学校 表彰式・句会 コミネス	出品点数4677点 来場者数90名	芭蕉白河の関俳句賞実行委員会	一般の部を自由句「白河の四季折々」題詠「道」に、ジュニアの部は自由題、「希望」をテーマに海外からも募集し4677句が寄せられた。
	3 第44回福島市芸術文化祭主催行事 第36回 福島市民川柳大会	7月15日	誌上開催	出品者数121名	福島市	新型コロナウイルス感染症対策のため、昨年に続き誌上開催とした。
	4 第44回福島市芸術文化祭主催行事 第51回 福島市民俳句大会	9月3日	キョウワグループ・テルサホール	出品者数136名	福島市	市内俳句愛好者の交流と成果発表。
	5 第55回 いわき市民短歌大会	10月29日 詠草集発行	誌上開催	出詠者数34名	いわき市短歌連盟	コロナ感染防止の観点から3年連続での誌上大会。詠者数34名57首の応募があり最優秀賞ほか決定し選評、表彰状を郵送した。
	6 第51回 いわき市民俳句大会	11月3日	いわき市文化センター	出句者数116名 来場者数65名	いわき市俳句連盟	4年ぶりに、中央から「松の花主宰」松尾隆信氏えお招きし演題「上田五千石を語る」を講演していただき、盛会裏に終えることができた。
舞踊	1 いわき市舞踊連盟 第15回舞踊発表会	10月1日	いわき芸術文化交流館アリオス	出演者数100名 来場者数700名	いわき市舞踊連盟	稽古の成果を発揮できて、各団体の舞台も見学しながら、良いところを認め合う機会になった。舞台への自覚ができ、スムーズに進行できた。
	2 第55回記念 睦真子バレエ研究所発表会	11月5日	勿来市民会館	出演者数37名 来場者数300名	睦真子 バレエ研究所	練習成果を免状披露作品、コンサート・ナポリなど生徒たちが務めた。睦真子の米寿の祝いとして、祝舞を披露OBや孫たちが盛り上げた。
	3 第44回福島市芸術文化祭主催行事 第44回「舞踊への招待」	11月19日	キョウワグループ・テルサホール	出演者数89名 来場者数374名	福島市	福島市文化団体連絡協議会加盟の洋舞団体が練習成果を発表。開場前から並ぶ状況で、多くの観客が鑑賞した。
	4 ダンスムーブメント2023 第33回 レオキャッツダンススタジオ発表会	11月26日	喜多方プラザ文化センター	出演者数69名 来場者数700名	レオキャッツダンス ムーブメントスタジオ	4歳からシニアまで体力や技術力に合わせ変化あるダンスでテンポ良く進行。メインの「銀河鉄道の夜」は出演者と来場者がひとつになれた。
生活	1 第61回 諸流いけばな展	9月16日～9月17日	会津若松市文化センター	出品者数51名 来場者数260名	会津華道教授連合会	小原流12・大作1、龍生派14、華道家元池坊21作品のいけばなを展示。
	2 いわき市民文化祭市民茶会	10月1日	いわき市文化センター	出演者数102名 来場者数776名	いわき市茶道連合会	コロナ禍などの影響により7年ぶりに開催。普段、茶道文化に接する機会のない市民の方々にも体験していただけた。
総合	1 第15回 白河市民芸能大会	7月8日	白河文化交流館コミネス	出演者数150名 来場者数250名	白河市文化団体連合	白河市文化団体連合会加盟の21団体が、大正琴や唄、舞踊、太鼓など全39演目を披露した。
	2 第4回 川俣町芸能祭	8月6日	川俣町中央公民館	出演者数163名 来場者数87名	川俣町	詩吟、歌謡曲、フォークローレ、フラダンス等、全36曲を披露した。
	3 令和5年度 須賀川市文化祭	9月17日～12月3日	須賀川市民交流センター 須賀川市文化センター 風流のはじめ館	出演者数 来場者数6629名	須賀川市文化祭 実行委員会	発表部門：大正琴演奏会・文芸大会・市民音楽祭など13の行事 展示部門：総合展(美術・書展)・諸流華道展・蘭展など4の行事を開催。

部門番号	行事名	期日	会場	入場料(円)	主催者	内容等
総	4 令和5年度 内郷地区総合文化祭	①9月30日～ 10月1日 ②10月15日 (中止)	①内郷公民館(展示) ※②芸能の部中止	出演者数 91名 来場者数 315名	内郷地区文化協会	展示の部は水墨画で文部科学大臣賞の作品を始め繊細で質の向上が見られた。芸能の部は台風被害の避難所となったため中止。
	5 令和5年度伊達町総合文化祭	9月30日～ 11月5日	ふるさと会館・伊達体育 館・伊達中央交流館	出品出演数 1242名 来場者数 1444名	伊達町文化団体連 絡協議会	コロナ感染が少し収まったので芸能発表会は観客を入れて椅子を一つづつ開けて実施。総合展示会は予定を変え11月に実施。
	6 第54回常磐地区文化祭	10月14日	常磐公民館	出演者数 208名 来場者数 203名	常磐地区文化協会	展示の部はパッチワーク、生け花、書道、水彩画の4団体の作品展示を行い、芸能の部は11団体が出演し、活動の成果発表ができた。
	7 第17回本宮市文化祭	10月14日～ 11月18日	中央公民館・サンライズも とみや・白沢ふれあい文 化ホール	出品出演数 490名 来場者数 4000名	本宮市文化団体 連絡協議会	【開会式】10/14 【本宮会場】展示等18団体と芸能のつどい19団体【白沢会場】展示等8団体芸能発表会は改修工事のため中止。
	8 第47回平田村文化祭	10月20日～ 10月22日	保健生涯学習施設ハレ スコ・勤労者体育セン ター	出品出演数 996名 来場者数 1810名	平田村文化祭 実行委員会	「みんなで作ろう文化の村」をテーマに村民の日ごろの研究、創作及び練習の成果を発表し作品展示3日間、発表会2日間鑑賞した。
	9 第46回 小名浜地区総合市民文化祭	①10月21日 ～10月22日 ②10月22日	①小名浜公民館(展示) ②小名浜市民会館(芸 能)	出品出演数 283名 来場者数 1449名	小名浜地区総合市 民文化祭実行委員 会	文化協会登録団体の減少により空きスペースが生じるところ、公民館登録サークルに呼びかけ6団体の参加で開催。5幼稚園の作品も展示。
	10 第44回福島市芸術文化祭主催行事 第43回 福島市芸能祭	10月22日	キョウワグループ・ テルサホール	出演者数 300名 来場者数 250名	福島市	市内の舞踊、歌謡、フラダンス等の愛好者が練習成果を発表した。
	11 第51回国見町文化祭	10月22日	観月台文化センター	出演者数 199名 来場者数 303名	国見町文化団体 連絡協議会	舞踊やよさこい、カラオケや体操など、様々な分野での発表を通じて国見町から元気を発信できた。
	12 第41回好間地区総合文化祭	10月29日	好間公民館	出品出演数 90名 来場者数 180名	好間地区文化協会	展示の部、芸能の部、ダンスの部と同日開催。演目により、観客から手拍子が出て、舞台と観客が一体となり温かい雰囲気にも包まれた。
	13 第41回 西郷村文化祭	①10月22日 ②11月3日～ 11月5日	西郷村文化センター	出品出演数 588名 来場者数 1005名	西郷村文化祭 実行委員会	メインテーマを「輝く西郷 文化のかおり」として開催。第一部芸能発表会第2部作品展示として、文化協会40周年記念式典を含めて開催。
	14 令和5年度 第41回 大玉村文化祭	10月25日～ 10月30日	大玉村農村環境改善セ ンター・大玉村屋内運 動場・大玉村歴史資料 館	出品出演数 827名 来場者数 900名	大玉村文化団体 連絡協議会	作品展示、そして4年ぶりに芸能発表もできた文化祭となった。出品作品は1200点弱が展示され、ふるさと歴史講演会も行われた。
	15 第48回 桑折町文化祭	10月28日～ 10月29日	町民体育館・イコーゼほ か	出品出演数 912名 来場者数 1200名	桑折町文化団体 連絡協議会	文化発展に繋げるため、文連協加盟団体と小中学生や町民の書道・写真・絵手紙・手工芸などの作品展示と民謡・ダンスなどの芸能発表。
	16 第39回遠野地区市民文化祭	①10月28日 ～10月29日 ②10月29日	上遠野公民館 ①展示②芸能	出品出演数 170名 来場者数 400名	遠野地区市民文化 祭実行委員会	展示、芸能ともに参加団体の数も減少が心配されたが、社会教育団体、幼・小・中・高、地域で活動している団体等の参加で華やかに開催。
	17 第26回久之浜・大久地区 市民文化祭	①②11月3日	久之浜・大久 ふれあい館	出品出演数 172名 来場者数 135名	久之浜・大久地区 市民文化祭実行委 員会	芸能・展示同日開催で、準備と開催で4日間を2日間にでき、負担軽減に繋がった。芸能の部では子どもたちの達成感溢れた笑顔を見た。
合	18 第53回勿来地区総合文化展 第50回勿来地区総合芸能祭	①11月4日～ 11月5日 ②11月12日	①植田公民館(文化展) ②勿来市民(芸能祭)	出品出演数 344名 来場者数 661名	勿来地区文化協会	文化展は参加団体の減少により体育館から公民館に変更コンパクトに開催。また成果を十分に発揮できた芸能祭になった。
	19 第50回四倉地区市民文化祭	11月3日	四倉公民館	出品出演数 271名 来場者数 600名	四倉地区文化協会	今年から芸能の部と展示の部を同日開催とした。例年3日間を1日にしたことで、準備など戸惑いはあったが、多くの来場者で盛会だった。
	20 第51回霊山町文化祭	10月28日～ 10月29日	霊山町中央交流館 霊山体育館	出品出演数 470名 来場者数 935名	霊山町文化団体連 絡協議会	芸能発表会はオープニングに地元幼稚園児の発表があり多くの来場者に立ち見もでた。シルバー作品展との同時開催で盛況だった。
	21 南相馬市芸術文化協会原町支部 第11回文化祭	11月11日～ 11月12日	南相馬市民文化会館 ゆめはっと	出品出演数 110名 来場者数 530名	南相馬市芸術文化 協会原町支部	文芸・美術・生活文化・研究部門展示(2日間)と、音楽・芸能部門団体の舞台発表(11/12)。合同発表により技能向上を図り一般公開。
	22 第27回平地区総合市民文化祭	11月4日～ 11月5日	いわき芸術文化交流館 アリオス	出品出演数 380名 来場者数 1200名	平地区総合市民文 化祭実行委員会	芸能の部は32団体の参加で2日間にわたりスムーズに進行でき、展示の部は華道・クラフトバンド・パステル画を展示。
	23 第25回中島村芸能祭	11月26日	中島村生涯学習セン ター輝ら里	出演者数 155名 来場者数 240名	中島村文化団体 連絡協議会	幼稚園児のフラダンスから88才まで幅広い年齢層にて成果を披露、楽しい演技で盛会だった。また、各団体の指導者お模範演技も披露。
	24 第27回広野町生涯学習発表会	11月4日	広野町中央体育館	出演者数 75名 来場者数 200名	広野町	広野町文化協会や福祉団体による合唱や演奏、体操のほか、小学生のグループによるスピーチなど、練習の成果を発表した。

音楽 23 演劇 3 美術 22 文学 6 舞踊 4 生活 2 総合 24 合計 84 来場者数 61,855名